ヒズ・ガール・フライデー（1940）

HIS GIRL FRIDAY

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 92分
初公開日 1986/09/19
公開情報 ＩＦＤ＝上映実行委員会

【解説】

「犯罪都市」（31）をリメイクした傑作スクリューボール・コメディ。シカゴ・エグザミナー紙の編集長ウォルターと離婚したばかりの女性敏腕記者ヒルディは、記者稼業に嫌気が差し堅気の男性ブルースとの再婚を予定していた。彼女に未練があるウォルターはヒルディに最後の仕事を頼む。それは翌朝、警官殺しの罪で死刑が予定されているアールの取材だった。だが早速取材に出かけたヒルディは、アールの罪に疑問を抱きはじめた……。Ｃ・マッカーサーとＢ・ヘクトのオリジナル脚本の上手さは後のリメイク作「フロント・ページ」や「スイッチング・チャンネル」を見ても判る通りだが、新聞記者の設定を女性に変えた上でその性差をうまく活かしたＣ・レデラーの脚色も実に巧妙。もちろんホークスのスピーディな演出がすべてを支えており、中でもグラントとラッセルのマシンガン・トークはこの作品の“目まぐるしいまでの面白さ”を象徴している。

【クレジット】

監督	ハワード・ホークス	Howard Hawks
製作	ハワード・ホークス	Howard Hawks
原作	チャールズ・マッカーサー	Charles MacArthur
	ベン・ヘクト	Ben Hecht
脚本	チャールズ・レデラー	Charles Lederer
撮影	ジョセフ・ウォーカー	Joseph Walker
音楽	モリス・Ｗ・ストロフ	Morris W. Stoloff
出演	ケイリー・グラント	Cary Grant
	ロザリンド・ラッセル	Rosalind Russell
	ラルフ・ベラミー	Ralph Bellamy
	ジーン・ロックハート	Gene Lockhart
	ヘレン・マック	Helen Mack
	クラレンス・コルブ	Clarence kolb
	ポーター・ホール	Porter Hall
	ロスコー・カーンズ	Roscoe Karns
	アブナー・バイバーマン	Abner Biberman
	クリフ・エドワーズ	Cliff Edwards

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.